

令和2年12月2日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和2年12月2日（水）午後2時45分～午後4時35分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、経済部企業立地担当部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、総務課庶務係長、秘書係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- 昨日、議会が開会した。所信表明で述べたとおり、戦略的にスピード感を持って取り組んでいく。議員からは今までとは違った質問があると思うが、よろしくお願ひしたい。

3. 会議事項

（1）日本遺産等に関する組織について【総務部】

◆説 明

- 日本遺産の認定に伴う事業を進めるにあたって、現在の組織では課題がある。現在、複数の課が事業を行っているため、司令塔となる組織を作るよう市長、副市長から指示が出ている。
- 事務的な検討に入っており、この部長会議の前に関係する課の職員による打合せ会議を行った。職員からは様々な意見があり、今後も会議を持ちながら進めていく。

◆協議結果

- 情報共有。

（2）令和2年千曲市10大ニュース（案）【総務部】

◆説 明

- 令和2年の10大ニュース選定にあたり、部課長と市報編集委員にアンケートの協力をいただいた。結果を基に市長、副市長と打合せし、10大ニュースの案を作成した。部長会議の承認を得られれば、本日決定したい。

◆協議結果

- 承認。

（3）市報千曲タイトルロゴの変更【総務部】

◆説 明

- 過日、市長から市報のロゴ変更（ローマ字表記）について指示があり、1月号から変更したい。19市の広報紙のロゴもひらがなとローマ字が多く、漢字は3市の状況。案をお示しするので協議いただき、部長会議の決定をいただきたい。

◆主な意見・質疑等

- これまでの経過とすると、J Aちくま（現J Aながの）の広報紙と間違えやすいとの指摘があり、ひらがな表記から漢字表記に変更した。
- 創刊号では、全国の方に「千曲（ちくま）」と読んでいただけるかということも考えひらがなとした。ローマ字表記とすれば読みやすいと思う。

◆協議結果

- 秘書広報課に一任する。最終的に市長、副市長と相談の上決定する。

（４）第三次千曲市総合計画策定方針（案）【企画政策部】

◆説明

- 千曲市総合計画を新たに第三次として策定するにあたり、その方針（案）を定めた。今12月定例議会の総務文教常任委員会に報告後、まちづくり基本条例における計画策定の手続きに基づき、1月5日（火）から1月19日（火）までパブリックコメントを行う予定である。

◆主な意見・質疑等

- 総合計画は議会の議決が必要になってくる。議会との「連携」だけではなく「連帯」という表記も検討してほしい。

【回答】検討する。

- これまで総合計画策定の際には、特別委員会を設置してもらった。議会との調整は済んでいるのか。

【回答】12月10日（木）に開催される総務文教常任委員会で説明した後になると思われる。

◆協議結果

- 了承。

（５）施設改修等に関する建築関連事業の流れ【建設部】

◆説明

- 公共施設の建築や改修の設計等について、建設課建築監理係で担当しているが、業務量が非常に増えている。設計や工事の流れを再度確認していただきたい。
- 事業実施する前年度からしっかり計画し、建築監理係に相談・打合せしてほしい。年度の途中で急に依頼されても対応できないことがある。また、建築監理係は技術的支援を行うが、事業全体の進捗管理は所管課が主体的に行ってほしい。
- 建築物の改築・改修・解体の際は、アスベスト調査が必須となる。計画段階で調査費用の予算措置もお願いしたい。

◆主な意見・質疑等

- 工事発注が遅れている案件があった。市民本位で考えてほしい。今回は建築監理係に無理を言って対応してもらった。部課長は事業の進捗状況をよく確認し、問題の把握と対応策を考えなければいけない。必要に応じて督促してほしい。部署間の連絡を密にし、事務の遅れがあれば建築監理係からも督促してほしい。

◆協議結果

- 了承。

(6) 市議会 12 月定例会本会議における一般質問への対応について

(発言通告書に基づき、答弁書作成方針、答弁者及び答弁書作成担当課を決定)

◆主な意見・質疑等

- 答弁書の内容は起承転結で簡潔にお願いしたい。具体的事例は必ず答えてほしい。はぐらかすような答弁はやめてほしい。

4. 各部課長からの報告事項等（主なもの）

【企画政策部長】

- 入札・契約業務の適正実施に向けて、入札案件の早期発注に努めるなど、改めて各課等で徹底されたい。
- 一昨日、実施計画の査定が終了した。

【健康福祉部長】【資料 1 参照】

- 市内の新型コロナウイルス感染症の状況は、12 月 1 日現在で 35 名となっている。長野県内では昨日の発表で 736 名となっている。
- 12 月 1 日に予防接種法が改正となり、原則ワクチンの接種が国民の努力義務となる。医師会に確認したが、12 月 14 日（月）に郡市医師会で事務的な会議が開催される予定。市担当者が 12 月 18 日（金）にワクチン接種についてリモートで研修を受けるので、新しい情報が入れば情報を共有する。
- 11 月 25 日現在で、長野県の病床数は 350 あるが、使用率は 30%となっている。47 都道府県中、11 番目に高い使用率になっている。
- 担当課では一層の予防周知を図るため、公用車や循環バスにマグネットポスターを貼付する。各施設でもポスターを貼っていただくようお願いしたい。

◆主な意見・質疑等

- 3 密を避けるため、市主催の会議についても必要性を検討してほしい。来年の消防団の出初式は屋内での式典は行わない。忘年会のシーズンとなるが、各課において慎重に判断してほしい。

【次世代支援部長】

- 保育園の待機児童について、毎年 4 月と 10 月に調査が行われ、国に報告している。今年の 10 月 1 日現在で、市内では 3 名の待機児童が出ている。該当者はそれぞれ事情があるが、概ね 2 月末までには解消できる見込み。

【企業立地担当部長】

- 八幡東産業団地について、11 月 17 日（火）に地権者全員から同意をいただいた。これにより正式にアクティオの進出が決定し、工事に入る。
- 今後のスケジュールがタイトになっているため、関係課の協力をお願いしたい。

【議会事務局長】

- 12 月議会の常任委員会から試行的にタブレット端末を導入する。資料のデータ提供について

よろしくお願ひしたい。タブレット端末は3月定例会の本会議でも試行運用し、6月定例会で本格運用する予定。

【財政課長】

- 令和3年度の一次経費の要求一般財源と、令和2年度予算の一般財源総額がほぼ同額となっている。つまり、令和3年度は二次経費（実施計画事業）に回す一般財源が全くない状況になっている。
- 令和3年度の要求一次経費は、令和2年度予算に対して約11億円の増となっている。この内約6億円は義務的経費のため減額できない。また約2.3億円は令和2年度から移行した建設事業となっている。
- このため、令和3年度の二次経費の予算査定方針は、令和2年度程度とし増額しないものとする。方法として、実施計画のB査定の一般財源約8.7億円を要求段階で30%カットする。残りについては査定で削減するか財源充当により対応する。
- この対応を行っても、一次経費の義務的経費が前年度より6億円の増となってしまう、財政調整基金を大幅に繰り入れなければならない。
- 二次経費の予算要求については、実施計画A査定は査定額以内、B査定は査定額の70%以内とする。

◆主な意見・質疑等

- 財政調整基金を繰り入れなければならない状況だが、新型コロナウイルス感染症対応のためにもできるだけ基金は残しておきたい。
- 増えている要因の一つは人件費。任期付き任用職員の必要性や勤務時間について再度検討してほしい。

【総合政策課長】

- 行政評価（総合評価）について、12月議会までに変更が生じた場合は、部長会議に報告することになっていた。その後、各課や外部委員から内容変更等の申し出はなかったため、原案のとおり議会へ報告し、公表していく。

5. 閉 会